



もろきた通信

佐賀市立諸富北小学校

学校だより No.14

令和元年12月24日(火)

校長 築波 真史

学校教育目標

<自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成>

2学期もご協力ありがとうございました

本日、2学期の終業式を迎えました。今年の冬は暖冬と言われながらも、早朝は急に冷え込む日があり、気温が日によって大きく違い、体調を崩してしまう子どももいました。市内の他校ではインフルエンザの流行による学級閉鎖も広がりつつありますが、本校は罹患者が2名だけとほとんどいない中で2学期末を迎えることができました。これも日頃より各家庭において、子どもさんの健康管理についてしっかり考えていただいているおかげであると感謝しております。ご協力ありがとうございました。

さて、授業日数80日間の2学期を終えるにあたり、子どもたちのがんばりや落ち着きなどの成長ぶりを嬉しく思うところがあれば、もう少し頑張らせたかったな、心配だったなと思うところもあります。本日の終業式における校長講話の中でも子どもたちに以下のような内容の話をしました。

◇2学期に「がんばったね」と思うこと

- ・夏休みの作文や絵画、工作の作品でたくさんの賞状を子どもたちに渡せたこと。
- ・挨拶が上手になり、立ち止まってできる子が増えてきたこと。
- ・授業に集中して取り組めるようになったこと。
- ・掃除も無言で時間一杯取り組めていること。
- ・脳トレにがんばって取り組む子が増えたこと。
- ・にじ色50選、100冊、200冊と本をたくさん読む子が増えてきたこと。

◇2学期にちょっと心配だったこと

- ・学校内外でのけがが多かったこと。
- ・体調不良で保健室に行く子どもが多かったこと。
- ・友だちへの思いやりに欠ける行動が見られたこと。
- ・公共物や私物を大切にしない行動が見られたこと。
- ・挨拶が学校外ではまだ十分できていないとの指摘を受けたこと。
- ・好き嫌いで給食を残す子がまだ多いこと。

明日からは15日間の冬休みに入ります。年末年始は特に各ご家庭でも大掃除やお正月を迎える準備などで忙しい日々を過ごされると思います。子どもたちにぜひ、「家族の一員としての役割」を与えていただき、その役割がしっかり果たせるように支援をお願いしたいと思います。そのように自分が役割を与えてもらって、それをしっかり果たせること、またその結果を認めてもらえることで子どもたちの自己肯定感も高まり、大きく成長できると思います。

また、冬休みは遠くに住む家族や親戚の人など、いろいろな人に会う機会でもあります。本校では、挨拶を「いつでも どこでも だれにでも、先に 笑顔で 元気よく」と子どもたちに呼びかけています。ぜひ、ご家庭でも小学生として、きちんとした挨拶ができるようご指導いただければと思います。

学級懇談会(座談会)へのご参加ありがとうございました

12月20日(金)に行いました学級懇談会・座談会へのご参加、ありがとうございました。毎年行っている学級懇談会ですが、今年はPTAのご協力をいただき、学力向上を阻害している大きな原因と言われ、最近特に本校でも問題となっている、「スマホやゲームの使い方と保護者の管理」について、各学年とも学校で調査した実態を報告し、それぞれの家庭での取り組みや課題について話し合ってくださいました。どの学年でも共通して言えることは、「保護者が時間や場所、利用方法をしっかり管理できていない問題」があげられていました。ルールを作ることも大切ですが、それを確実に守らせることがさらに大切であるということが意見交換で話し合われたそうです。



今回は座談会の告知が少し遅くなり、また平日の開催ということもあって、一番実態を話し合っていたきたい高学年保護者の皆さんの参加が大変少なかったのが残念ですが、この問題はこれからますます大

切になってくると思います。学校としても機会を捉えて子どもたちへの指導はもちろん、実態調査や保護者の皆様同士の話し合いの場の提供など、PTAとも協力し合って進めていきたいと考えています。

しかし、「スマホやゲームの使い方」については、学校での指導では難しい面が多くあります。必ず、「保護者の責任のもと」しっかりと使い方を管理していただき、「生活のリズムを乱さない」「利用の実態を保護者が把握する」ことで問題が生じない手立てをとっていただければと思います。それがきっと本校全体の学力向上にもつながっていくものと考えています。

12月7日(土)は土曜授業の日でした

12月7日(土)は本年度最後の土曜授業の日でした。通常の授業もありましたが、1・2年生は生活科の学習で「おもちゃ祭り」を、また6年生は親子ふれあい行事の「もちつき」を行いました。

1・2年生の「おもちゃ祭り」は、先日1年生が幼稚園・保育園の子どもたちを招待して行った「幼保小連携わくわくまつり」と同じように、今度は2年生が「1年生に楽しく遊んでもらおう」とグループごとにいろんな遊びを考え、ルールを決め、道具を作り、協力して取り組むものです。7日はその本番でしたが、さすがに2年生はあそびの工夫や道具の作成も計画的に取り組んでいました。自分達だけでなく、1年生に楽しんでもらおうという気持ちがよく伝わる学習の機会となっていて、2年生の成長を実感できました。

また、6年生は親子ふれあい活動で毎年恒例のもちつきを行いました。6年生の保護者の皆様が多数、早朝から準備に来ていただき、スムーズに準備ができていました。力仕事も多かったようですが、お父さんたちの参加も多く、大変ありがたく思いました。もち米が蒸しあがると子どもも大人も交代でリズムよく杵を振りました。さすがに6年生にもなると力も強く、りっぱな餅がつきあがりました。私もおすそ分けでつくたての餅をおいしくいただきました。お忙しい中ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



たて割り班で花苗植えを行いました

12月11日(水)は、たて割り班による花苗植えを行いました。たて割り班は近年はどこの学校にもありますが、本校でも異学年集団である、1年生から6年生までが同じ班で活動する「たて割り班」があります。高学年の子どもにリーダーシップや相手を思いやる気持ちを育み、低学年の子どもにはグループへの帰属意識と上級生とのふれあいによって協調性や協力性を養うといった、よりよい人間関係の形成をねらいとしています。本校でも学校全体で取り組む活動のうち、体育大会の組分けや児童集会などでたて割り班の活動を取り入れています。

この日はグループごとに決められたプランターや花壇に、6年生がリーダーしながら全部で600個もの花苗ポットを短時間で植えることができました。その後も子どもたちはしっかりと時間を見つけて水遣りがんばってくれています。これから一段と寒い季節になりますが、元気に花を咲かせてほしいと思います。



母親委員の皆さんに給食着の繕いをお願いしました

12月20日(金)の学級懇談会の前に、PTAの佐田副会長をはじめ母親委員の皆様に、年に2回1学期末と2学期末をお願いしている給食着の繕いをしていただきました。

一枚一枚点検して、ボタンが取れてしまっていたり帽子のゴムがのびきったりしているのを見つけて、手際よく作業を進めていただきました。学校給食はこのようにPTAのお母様方にもしっかりと支えていただいています。ありがとうございました。

